

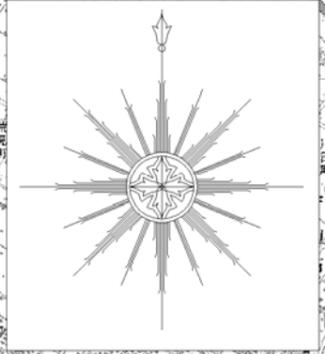
中小河川の浸水実績図について

中小河川の浸水実績図について

各市が把握している中小河川の浸水実績については、今後洪水ハザードマップを作成していく上で、避難所や避難ルートを設定する際に有効な情報となる。洪水ハザードマップは、大河川では計画対象降雨（1／100程度）を対象に作成されるものであるため、計画規模の降雨が実際に降った場合には、周辺の中小河川については、既に浸水している可能性が大きいと考えられる。そのため、洪水ハザードマップ作成段階で、計画規模の降雨時の避難所や避難ルートについては、中小河川の浸水実績図を用いることで、より適切に設定することができる。

現在の避難所や避難ルートが浸水実績のある箇所周辺の場合は、避難に支障がでることが予想されるため、避難所を見直すことや浸水箇所を迂回する避難ルートを設定するなどの対策を取る必要がある。

浸水実績図（草津市）



凡 例

-  頻りに浸水するエリア
-  H17年7月の台風17号による床下浸水箇所

500 0 500 1000 1500m

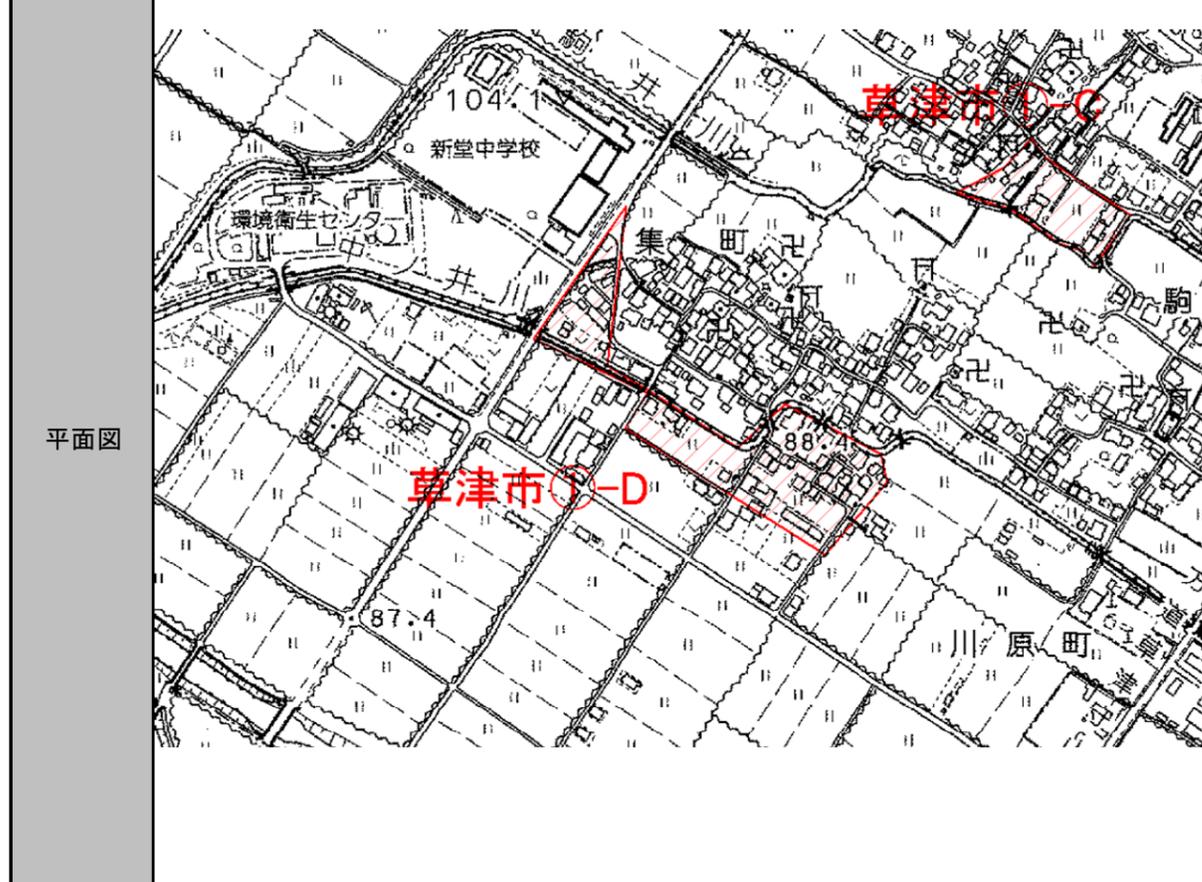
1:40000

浸水実績報告箇所	地先	浸水形態	浸水被害対象	河川(水系)	現地調査の有無	現地写真	浸水状況写真	用途区域	浸水深(目視判断)	浸水原因(現調を受けて)	考えられる地形の特徴	備考
草津市①-A	穴村町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系	○	○	○	農振地域 or 農用地区域	5cm	農業用水路の溢水	ボトルネック区間内と考えられる	
草津市①-B	新堂町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系	○	×	×	農振地域 or 農用地区域	-	農業用水路の溢水	ボトルネック区間内と考えられる	
草津市①-C	新堂町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	駒井川	×	×	×	農振地域 or 農用地区域	-	農業用水路の溢水	ボトルネック区間内と考えられる	
草津市①-D	集町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	中ノ井川	○	○	×	農振地域 or 農用地区域	-	農業用水路の溢水	ボトルネック区間内と考えられる	
草津市②-A	草津二丁目(法務局付近)	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	○	○	×	商業地域	-	小河川の溢水、地盤高低	流末にボトルネック地点が存在、地盤高低	
草津市②-B	大路一丁目(平和堂)	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	○	×	×	商業地域	-	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
草津市②-C	草津駅前のデルタ	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	○	×	×	商業地域	-	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
草津市③	野路町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	水路	○	○	×	準工業地域	60cm(店舗前)	地盤高低 近年の宅地開発(元水田地帯)	窪地地形	
草津市④	南笠町	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	○	○	×	(準)工業地域	-	不明	-	
草津市⑤	北山田町(琵琶湖沿岸)	琵琶湖水位の上昇	水田・ビニルハウス(メロン)	琵琶湖	×	×	×	農用地区域	-	琵琶湖の水位上昇	-	

	場所	内容	床下浸水		床上浸水		報告機関	発生日時	報告日時		
			棟数	世帯数	棟数	世帯数					
1	草津市 野路町		1	11			草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:27		
2	野路町		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:32		
3	野路町		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:43		
4	青地町		2				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:44		
5	草津2丁目		11				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:34		
6	東矢倉3丁目		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:33		
7	大路1丁目		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:31		
8	矢倉2丁目		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:30		
9	山寺町		1				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:28		
10	南笠町		8				草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 17:25		
11	草津市 笠山1丁目	狼川の一部、氾濫による	2	2			草津市	2005/7/14 1:00	2005/7/14 5:28		
12	野路東3丁目	大雨による市道浸水					草津市	2005/7/14 1:30	2005/7/14 7:51	通行可	野路桜ヶ丘線
13	笠山1丁目	大雨による市道隧道の浸水					草津市	2005/7/14 1:30	2005/7/14 7:43	通行可	野路42号線
14	洪川2丁目	大雨による市道隧道の浸水					草津市	2005/7/14 1:30	2005/7/14 7:39	通行否	川原洪川線
15	東矢倉2丁目	大雨による市道隧道の浸水					草津市	2005/7/14 1:30	2005/7/14 7:31	通行否	矢倉南10号線
16	草津市 野路	冠水による通行止め					道路課	2005/7/14 0:30	2005/7/14 5:03		県道平野草津線
17	草津市 上笠4丁目	民家ブロック塀に土砂が崩れる 家屋に影響なし					湖南広域行	2005/7/13 23:14	2005/7/14 3:30		
18	笠山1丁目	狼川が溢れ民家床下浸水(浸水世帯 2軒)					湖南広域行	2005/7/13 23:14	2005/7/14 3:30		
19	野路東3丁目	新幹線ガード下で車数台がドアまで浸水					湖南広域行	2005/7/13 23:14	2005/7/14 3:30		
20	野路町	地下駐車場に水が浸水車数台が浸水					湖南広域行	2005/7/13 23:14	2005/7/14 3:30		
21	新浜町	冠水による通行止め					道路課	2005/7/14 1:00	2005/7/14 4:29	通行止め	県道近江八幡大津線

調査位置	草津市①-A	現場写真	過去の浸水状況写真有	現場写真	浸水状況写真
平面図			<p>写真1</p>	<p>写真4: 浸水状況写真</p> <p>比較</p>	
浸水原因	近傍河川の溢水				
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水箇所はとりわけ低いという印象は受けなかった。 ・乙川水系河川の断面不足が考えられる。 ・掘込河道であった。 				
地形の特徴	ボトルネック区間内と考えられる				
<p>写真7: 浸水状況写真</p>	<p>写真3</p>	<p>写真6: 浸水状況写真</p>			
					<p>比較</p>

調査位置 草津市①-D 現場写真 有 過去の浸水状況写真 無



浸水原因 近傍河川の溢水

コメント
 ・浸水箇所はとりわけ低いという印象は受けなかった。
 ・中ノ井川の断面不足が考えられる。(中ノ井川ショートカット事業が未竣工のため)
 ・掘込河道であった。

地形の特徴 ボトルネック区間内と考えられる

現場写真



調査位置 草津市② 現場写真 有 過去の浸水状況写真 無

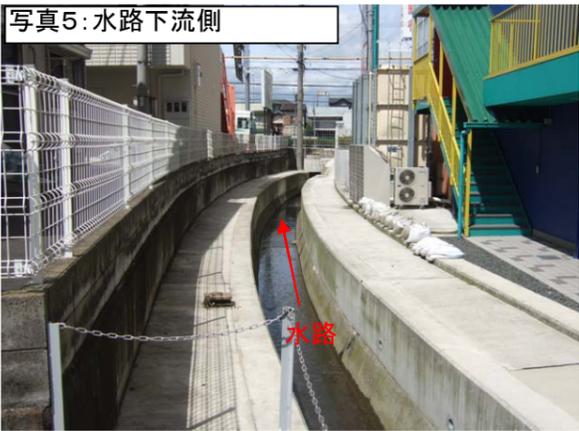
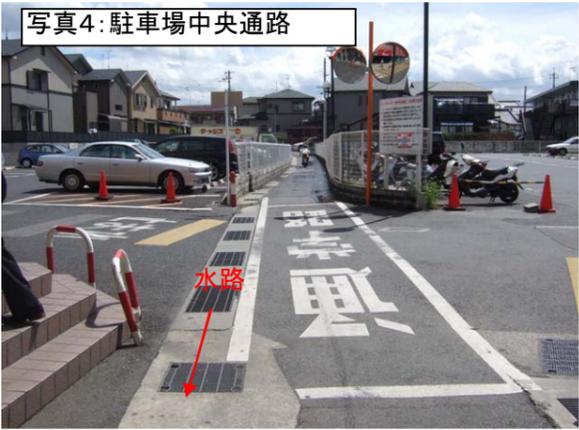
現場写真

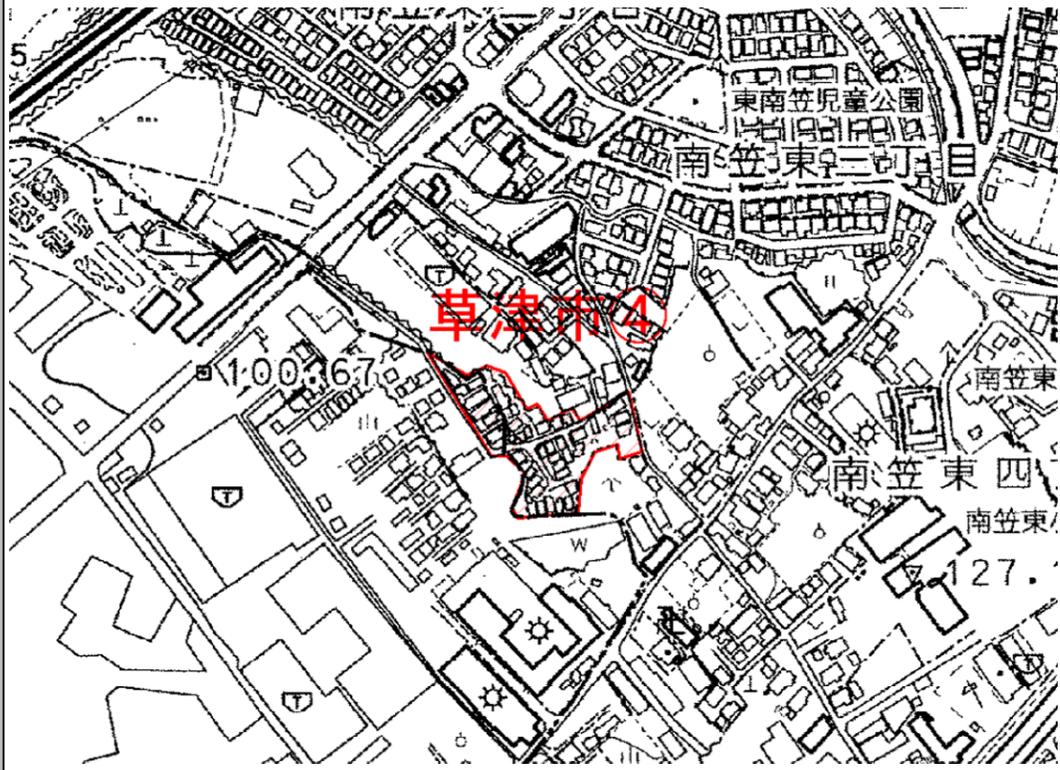
<p>平面図</p>	
<p>浸水原因</p>	<p>近傍河川の溢水</p>
<p>コメント</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水箇所は比較的古い町並で、全体的に周りよりも少し低い印象を受けた。 ・小河川の合流部であり、断面不足による溢水が考えられる。 ・掘込河道であった。
<p>地形の特徴</p>	<p>流末にボトルネック地点が存在、地盤高低</p>



調査位置	草津市③	現場写真	有	過去の浸水状況写真	無
平面図					
浸水原因	<p>近傍河川の溢水</p>				
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図を見ても分かるように、この土地はもともと水田であり、非常に低い場所であった。さらに、近年の宅地開発により、流域内貯留量が減少し、少々の降雨でも浸水被害が発生するということがあった。 ・また、写真3の店舗管理者にヒアリングしたところ、この場所は少々の集中降雨で頻繁に浸水するとのことであった。 ・都市計画では、国道1号沿いの準工業地帯となっている。 				
地形の特徴	<p>窪地地形</p>				

現場写真



調査位置	草津市④	現場写真	無	過去の浸水状況写真	無
平面図					
浸水原因	近傍河川の溢水				
コメント					
地形の特徴					

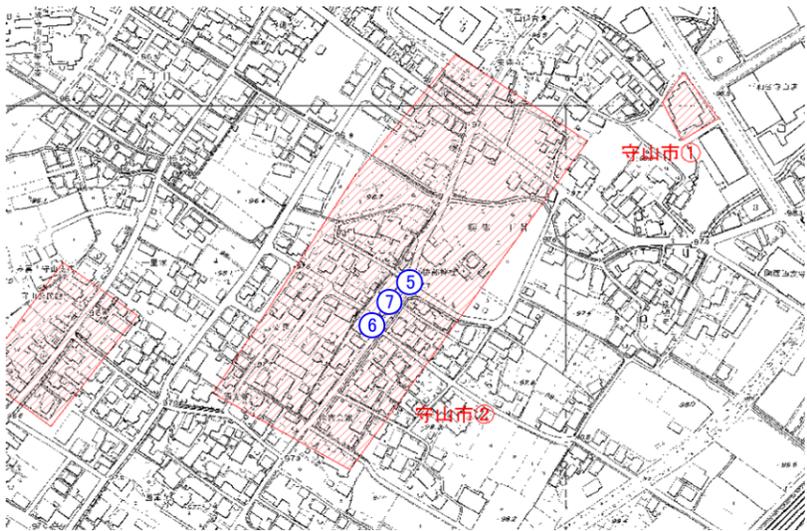
現場写真

浸水実績図（守山市）



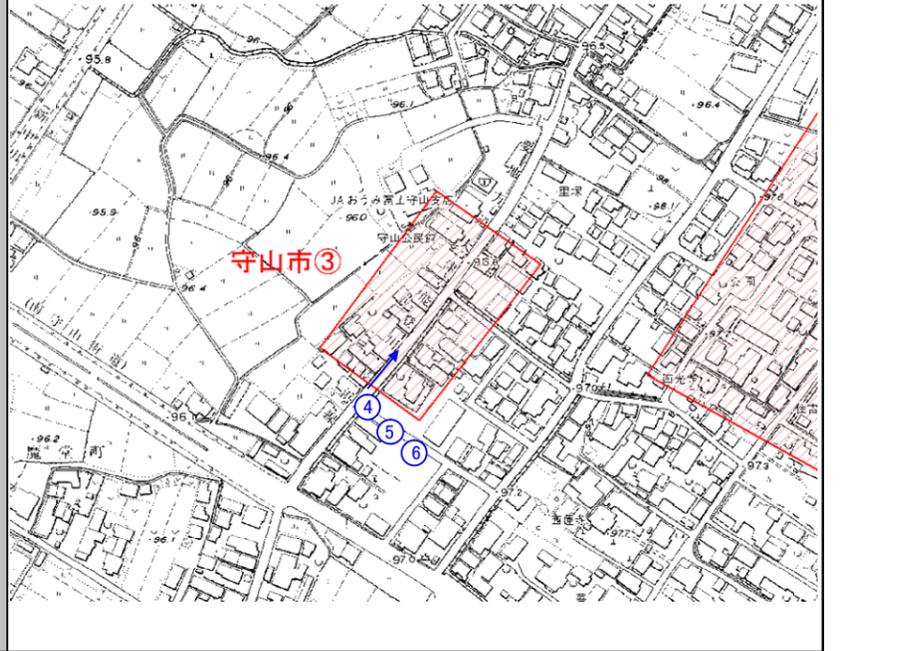
浸水実績 報告箇所	地先	浸水形態	浸水被害対象	河川(水系)	現地調査の有無	現地写真	浸水状況写真	用途区域	浸水深 (目視判断)	浸水原因 (現調を受けて)	考えられる 地形の特徴	備考
守山市①	コスモ守山五番館近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系	○	○	○	商業地域	-	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
守山市②	住吉会館近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系	○	○	○	住居専用地域	5cm	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
守山市③	守山公民館近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系	○	○	○	住居専用地域	5cm	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
守山市④	金森町(城ノ下第一公園付近)	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	乙川水系・新守山川	○	○	○	住居専用地域	10cm	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	
守山市⑤	守山北高校近辺	近傍河川の溢水	ほ場	法竜川	×	×	×	農振地域 or 農用地区域	-	-	-	
守山市⑥	三宅工業近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	新守山川	○	○	○	農振地域 or 農用地区域	10cm	雨水事業の遅れ	流末にボトルネック地点が存在	

調査位置	守山市①(コスモ守山5番館)	現場写真	有	過去の浸水状況写真有		浸水状況写真							
平面図								現場写真		浸水状況写真			
浸水原因	近傍河川の溢水 雨水事業で取り組んでいる。							写真1: 勝山一丁目 		写真2 		写真6: 浸水状況写真 	
コメント	・市街化による流出量の増加+雨水事業の遅れが原因と考えられる。							写真3: コスモ守山5番館 		写真4 		写真7: 浸水状況写真 	
考えられる地形の特徴	流末にボトルネック地点が存在							写真5: 駐車場横の水路 					

調査位置	守山市②(住吉会館)	現場写真	有	過去の浸水状況写真	現地状況写真	浸水状況写真
平面図		写真1 	写真2 	写真5: 浸水状況写真 	写真6: 浸水状況写真 	
浸水原因	近傍河川の溢水 雨水事業で取り組んでいる。					
コメント	・市街化による流出量の増加＋雨水事業の遅れが原因と考えられる。					
考えられる地形の特徴	流末にボトルネック地点が存在					

比較



調査位置	守山市③(守山公民館)	現場写真	有	過去の浸水状況写真	現地状況写真	浸水状況写真	
平面図						<p>写真1</p>  <p>写真2</p>  <p>写真3</p> 	<p>写真4: 浸水状況写真</p>  <p>写真5: 浸水状況写真</p>  <p>写真6: 浸水状況写真</p> 
浸水原因	<p>近傍河川の溢水 雨水事業で取り組んでいる。</p>						
コメント	<p>・市街化による流出量の増加+雨水事業の遅れが原因と考えられる。</p>						
考えられる地形の特徴	<p>流末にボトルネック地点が存在</p>						

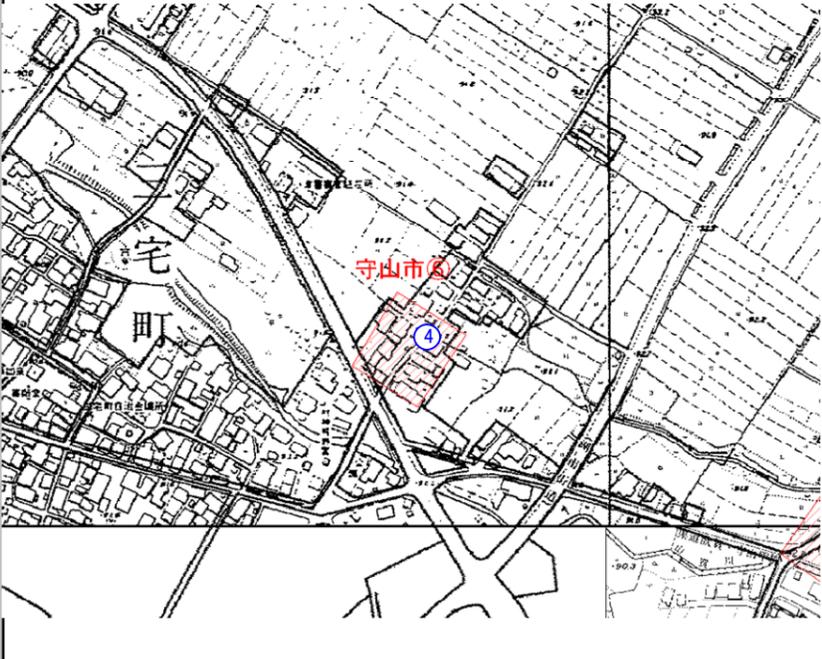
調査位置	守山市④(城の下第一公園)	現場写真	有	過去の浸水状況写真	有
平面図					
浸水原因	<p>近傍河川の溢水 新守山川で取り組んでいる。</p>				
コメント	<p>・宅地開発による流出量の増加+雨水事業の遅れが原因と考えられる。</p>				
考えられる地形の特徴	<p>流末にボトルネック地点が存在</p>				

現地状況写真



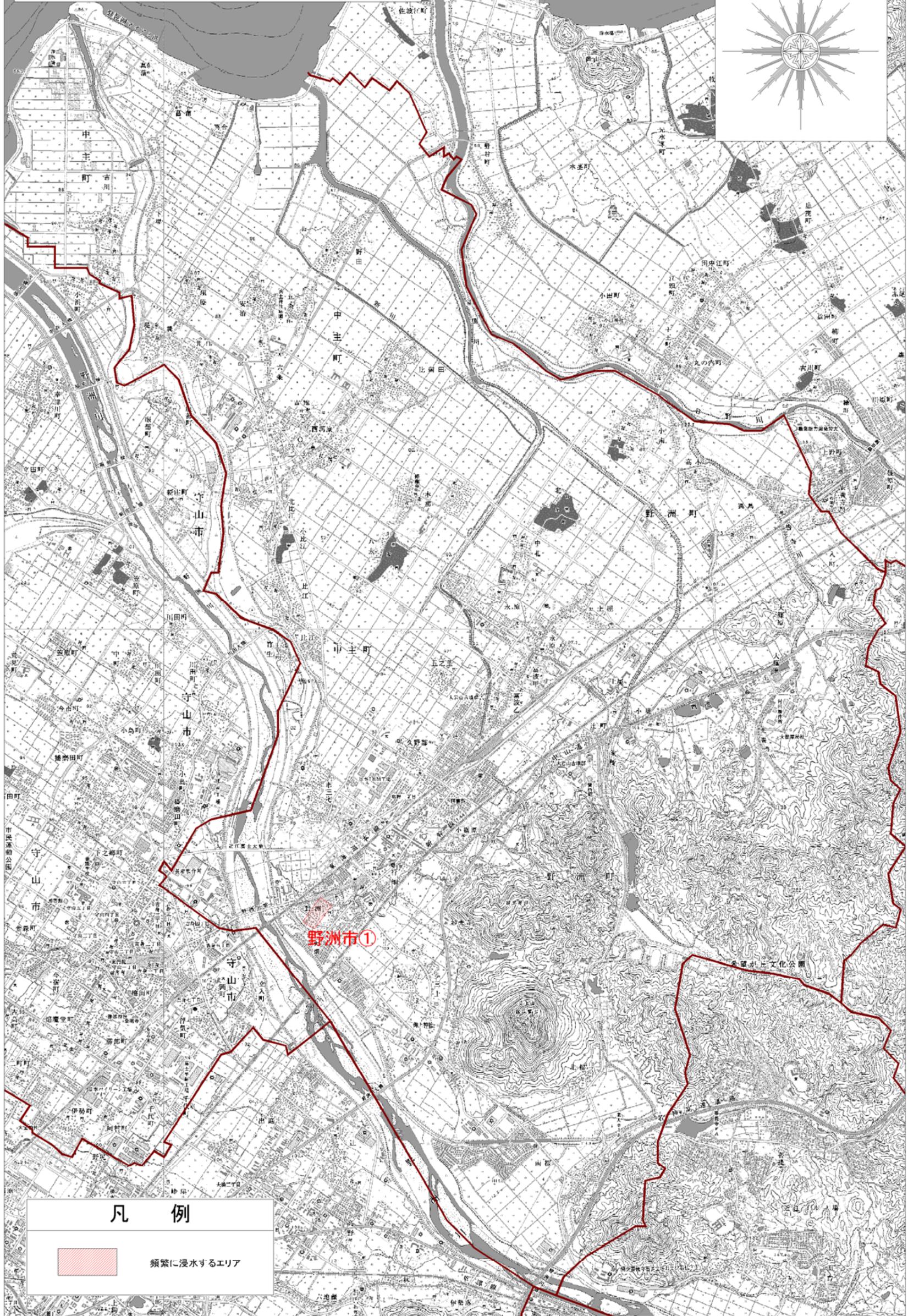
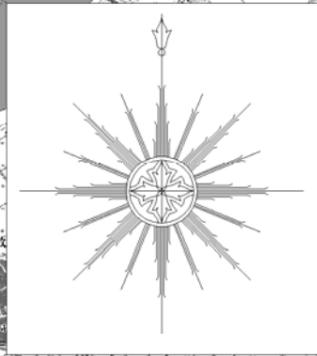
浸水状況写真



調査位置	守山市⑥(三宅工業)	現場写真	有	過去の浸水状況写真	有		
現地状況写真						浸水状況写真	
平面図						<p>写真1</p> 	<p>写真4: 浸水状況写真</p> 
浸水原因	<p>近傍河川の溢水 新守山川で取り組んでいる。</p>					<p>写真2</p> 	
コメント	<p>・雨水事業の遅れが原因と考えられる。</p>					<p>写真3</p> 	
考えられる地形の特徴	<p>流末にボトルネック地点が存在</p>						

比較

浸水実績図（野洲市）



凡 例

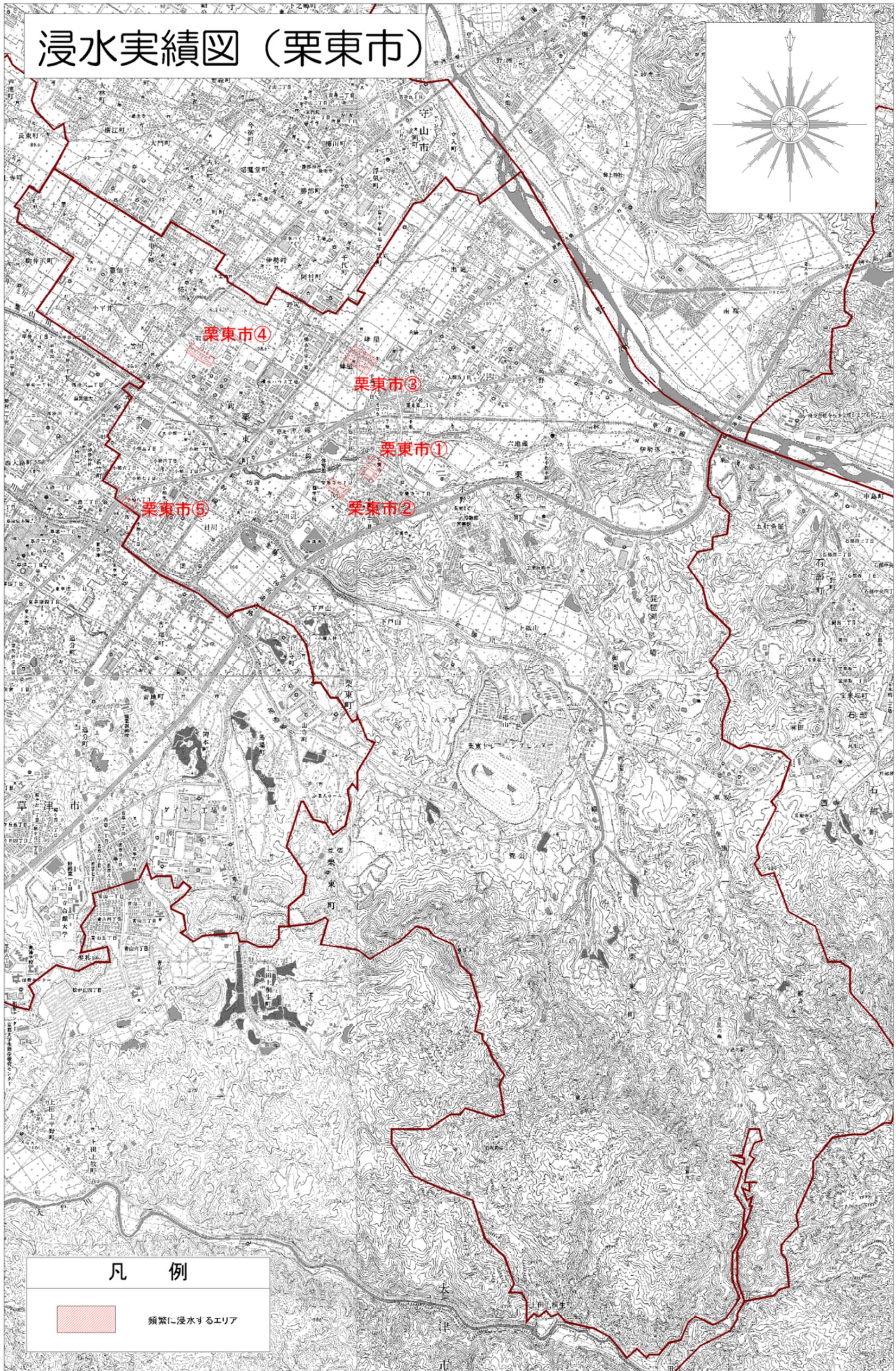
 頻繁に浸水するエリア

500 0 500 1000 1500m

1:40000

浸水実績 報告箇所	地先	浸水形態	浸水被害対象	河川(水系)	現地調 査の有 無	現地写真	浸水状 況写真	用途区域	浸水深 (目視判 断)	浸水原因 (現調を受けて)	考えられる 地形の特徴	備考
野洲市①	駅前近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	×	×	×	近隣商業地域	-	-	-	

浸水実績図（栗東市）



凡 例

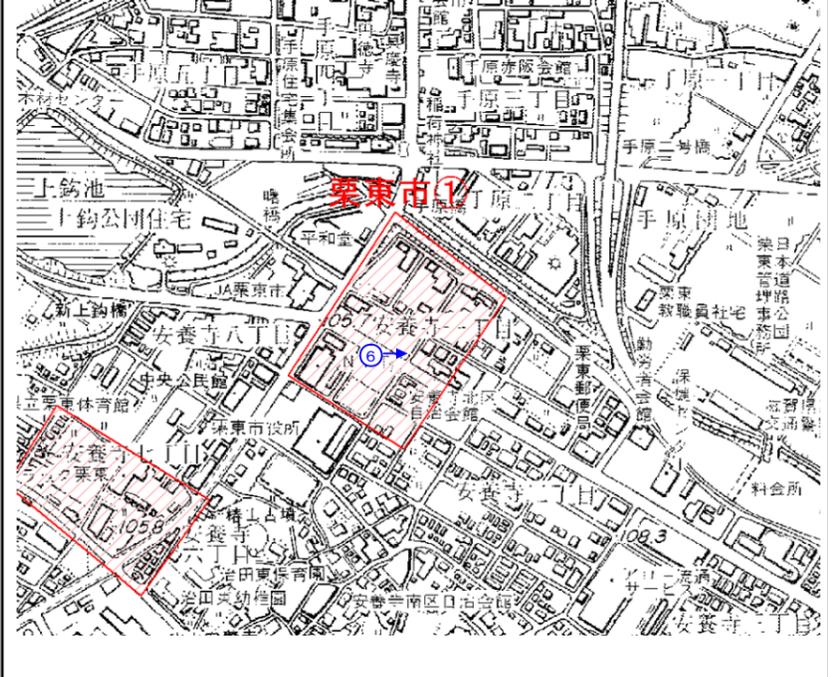


頻繁に浸水するエリア

500 0 500 1000 1500m

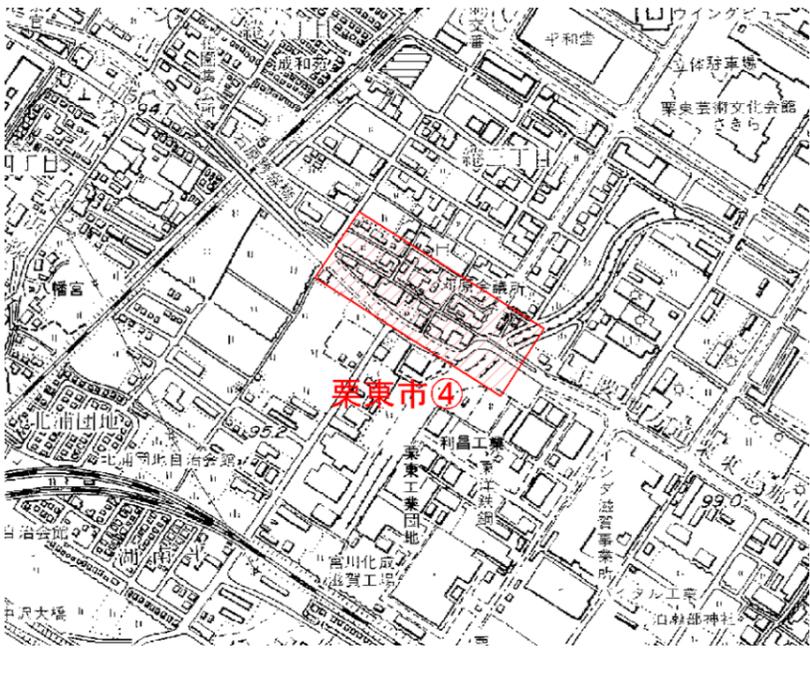
1:40000

浸水実績 報告箇所	地先	浸水形態	浸水被害対象	河川(水系)	現地調査の有無	現地写真	浸水状況写真	用途区域	浸水深 (目視判断)	浸水原因 (現調を受けて)	考えられる 地形の特徴	備考
栗東市①	安養寺一丁目近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	新開川・南下水路	○	○	○	商業地域	10cm	葉山川平地化事業未竣工の為	窪地地形	
栗東市②	安養寺七丁目近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	-	○	×	×	商業地域	-	-	-	
栗東市③	蜂屋地先近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	中ノ井川	○	○	○	農振地域 or 農用地区域	30cm	中ノ井川ショートカット事業未竣工の為 他にも原因が考えられる	ボトルネック区間、地盤高低	
栗東市④	苅原地先近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	石原川(中ノ井川分流)	○	○	○	住居地域	20cm	農業用水路の溢水	流末にボトルネック地点が存在	
栗東市⑤	小柿八丁目近辺	近傍河川の溢水	家屋(床下浸水)	伊佐々川・綾々井川	○	○	×	近隣商業地域	-	国道1号アンダーパスの断面不足 伊佐々川の断面不足	流末にボトルネック地点が存在	

調査位置	栗東市①(安養寺北区 南下水路)	現場写真	有	過去の浸水状況写真	有
		現場写真		浸水状況写真	
平面図					
浸水原因	県施行の1級河川 葉山川平地化事業が未竣工の為				
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリングによると、写真1のケーキ屋が頻繁に浸水するとのことであった。 ・現地の地形は周りより少し低く、窪地であった。 ・排水路の近辺には連続的に苔が生えており(写真2、3)、頻繁に浸水して水捌げが悪いことを示していた。 				
考えられる地形の特徴	窪地地形				
		<p>写真1: ケーキ屋(浸水箇所)</p> 	<p>写真2: 排水路横の苔類</p> 	<p>写真6: H7年7月豪雨浸水状</p> 	
		<p>写真3: 駐車場から南西を望</p> 	<p>写真4: 駐車場から北東を望</p> 		
		<p>写真5: 駐車場から南東を望</p> 			

調査位置	栗東市②	現場写真	無	浸水状況写真	無	現場写真	浸水状況写真
平面図							
浸水原因							
コメント	農地と嵩上げた事務所(店舗・倉庫等)						
考えられる地形の特徴							

調査位置	栗東市③(大橋 蜂屋 無名河川)	現場写真	有	浸水状況写真	有
		現場写真		浸水状況写真	
平面図		<p>写真1:上流を臨む</p> <p>写真2:上流を臨む</p> <p>写真3:下流を臨む</p> <p>写真4:下流を臨む</p> <p>写真5:断面の急縮部分</p> <p>写真6:西方寺</p>	<p>写真7:上流を臨む(浸水状況)</p> <p>写真8:下流を臨む(浸水状況)</p> <p>写真9:西方寺(浸水状況)</p>		
浸水原因	県施行の1級河川 中ノ井川ショートカット事業が未竣工の為				
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・蜂屋地先の住宅街に入るところで断面が急縮しており、またその手前で直角にカーブしていることから溢水が生じると考えられる。 ・浸水状況写真から、水路と路面の見分けがつかない(柵もない)ので溢水時に水路へ転落し、流される危険性が高い。(避難経路上問題となる) 				
考えられる地形の特徴	ボトルネック区間、地盤高低				

調査位置	栗東市④(栗東市苅原地先)	現場写真	有	浸水状況写真	有
平面図		現場写真			
浸水原因					
コメント	<ul style="list-style-type: none"> 農業用水路の溢水が原因であると考えられる。 				
考えられる地形の特徴	流末にボトルネック地点が存在				
現場写真					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1199 329 1656 674"> <p>写真1: 水路上流側</p>  </div> <div data-bbox="1656 329 2190 674"> <p>写真2: 平常時</p>  </div> <div data-bbox="2190 329 2748 674"> <p>写真4: 浸水時(H11年6月27日浸水状)</p>  </div> </div>					
比較					
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="1199 701 1656 1016"> <p>写真3: 水路下流側</p>  </div> </div>					

調査位置	栗東市⑤(小柿)	現場写真	有	浸水状況写真	無
		現場写真			浸水状況写真
平面図					
浸水原因	<ul style="list-style-type: none"> ・綾ヶ井川の流入に対し、断面が少ない。 ・伊佐々川が住宅街の中を流れており、断面が狭小であり度々市道、民家に越流する。 				
コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・流出量に対する断面容量の不足が原因と考えられる。 ・掘込河道であった。 				
考えられる地形の特徴	流末にボトルネック地点が存在				
		現場写真			浸水状況写真
		<p>写真1: 下流を臨む(綾ヶ井川)</p>	<p>写真2: 上流を臨む(綾ヶ井川)</p>		
		<p>写真3: 下流を臨む(伊佐々川)</p>	<p>写真4: 国道1号線交差部分(伊佐々川)</p>		
		<p>写真5: 断面の急曲部分(伊佐々川)</p>	<p>写真6: 綾ヶ井川合流部</p>		